

26. 令和5年度山口県てんかん地域診療連携体制整備事業活動報告

山口県立総合医療センター
てんかんセンター長 藤井 正美

1 当院の概要

山口県立総合医療センターは、総病床数は504床であり、一般病床490床と第一種および二種用感染症病床14床（感染症センター）から成っています。

〔診療科目〕

内科・脳神経内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・腎臓内科・糖尿病・内分泌内科・血液内科・小児科・小児科（新生児）・外科・呼吸器外科・消化器外科・乳腺外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・頭頸部外科・心臓血管外科・小児外科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・婦人科（生殖医療）・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線科・精神科・救急科・麻酔科・歯科・歯科口腔外科・病理診断科

〔主な機関指定等〕

地域医療支援病院・臨床研修指定病院・へき地医療拠点病院・地域がん診療連携拠点病院・救命救急センター（第3次救急医療機関）・救急告示病院・総合周産期母子医療センター・第一種感染症指定医療機関・基幹災害拠点病院・エイズ治療拠点病院・山口県DMAT（災害派遣医療チーム）指定病院・山口県肝疾患専門医療機関・認知症疾患医療センター・臓器提供施設など

令和4年7月14日付で、山口県よりてんかん支援拠点病院に指定されました。当院のてんかんセンターでは、てんかんに関する診断から治療まで対応できます。特に難治例に対しては、高密度脳波計やビデオ脳波同時記録装置等による精密かつ最新の検査および外科治療を提供します。具体的診療内容は以下の通りです。

- てんかん専門医による外来診療（問診、CT/MRI 検査、脳波検査、血液検査、薬物治療）
- 脳波専門医による脳波判読
- 高密度脳波検査（256ch 脳波）
- 長期継続ビデオ脳波同時記録（入院）
- てんかん手術（頭蓋内電極留置、焦点切除、脳梁離断、迷走神経刺激装置埋込術等）
- 定位的てんかん手術（ステレオ脳波、脳深部刺激療法、熱凝固術）
- 神経救急における脳波モニタリング（けいれん重積等）
- 産科医との診療連携
- 脳死判定（脳死移植を前提とした）
- てんかんのセカンドオピニオン
- 患者及びその家族への医療相談

また、当センターのみでは全てのてんかん患者さんに対応することはできませんので、病院内関連科、大学病院及び県内のてんかん診療を行なっている医療機関との連携体制を強化し、てんかんの地域医療及び先進的研究の発展に寄与します。

2 今年度の活動状況

○山口県てんかん治療医療連携協議会の委員を13名から20名に増員

医師は従来の脳神経外科医、小児科医、精神神経科医に加え、脳神経内科医も参加します。また、新たに障害者支援施設、就労支援事業所の職員も参加することとしました。

○県民公開講座、てんかん診療医療従事者セミナーを開催

令和5年7月8日（土）に『県民公開講座』と『医療従事者セミナー』を開催しました。

県民公開講座は現地参加30名の定員制でしたが、当日は荒天のため8名の参加でした。YouTube ライブ配信での参加は131名でした。その後、アーカイブでの視聴は6,000回を超えています。

医療従事者セミナーの参加者は27名でした。

「てんかん」の正しい知識を知れば、みんなで支えあえる。

7.8 (土) 14:00-15:15
[開場 13:30]

県民公開講座

会場/山口県立総合医療センター 救急棟2F講義室

受講料 無料

14:00-14:15 基調講演
てんかん支援拠点病院における診療の現状
山口県立総合医療センター 脳神経外科 院長 敏和

14:15-15:15 特別講演
みんなの知らない「てんかん」の知識、教えます!
東京女子医科大学附属足立医療センター 脳神経外科教授/てんかんセンター長 久保田 有一

講師 山口県立総合医療センター 院長/てんかんセンター長(脳神経外科) 藤井 正美

受講方法は従来の「集合型」と「YouTubeライブ配信」の2種類です。申込み方法など詳しくは裏面をご覧ください。

集合型 ▶ 定員30名(先着順) ※事前申込必要 YouTubeライブ配信 ▶ 定員なし ※事前申込不要

地方独立行政法人(山口県立)病院機構
山口県立総合医療センター

事務部 総務課 TEL 0835-22-4411 <https://www.ymghp.jp>

後援/山口県、防府市、山口県医師会、山口県薬剤師会、防府医師会、防府薬剤師会

てんかん診療医療従事者セミナー

2023年7月8日(土)

プログラム

16:00~16:15 症例提示「羊角、頭痛で発症した自己免疫性脳炎疑いの16歳男性」
山口県立総合医療センター(山口県てんかん支援拠点病院)
副院長/てんかんセンター副センター長/脳神経内科診療部長 福迫 俊弘 先生

16:15~17:15 特別講演「ICU及び救急で扱うてんかん重症の診断と治療」
東京女子医科大学附属足立医療センター
脳神経外科教授/てんかんセンター長 久保田 有一 先生

てんかん診療に興味がある医療従事者の方はどなたでも参加できます

参加費 無料

【開催場所】〒747-8511 山口県防府市大字大崎10077番地
○山口県立総合医療センター救急棟2階・オンライン(ZOOM)
○参加を希望される方は、Eメールに以下の項目をご記入の上、お申込み願います。
①医療機関名・部署名 ②氏名 ③職種

【申込先】地域医療連携室：石崎 fshizakitakahiro@ymghp.jp

てんかん支援拠点病院：山口県立総合医療センター

○院内の医療従事者の研修支援

てんかん診療に携わる職員教育として、研修参加の支援を行いました。
日本てんかん学会学術集会、全米てんかん学会、全国てんかんセンター協議会総会、
てんかん診療支援コーディネーター研修、他病院の見学等

○第2回山口県てんかん治療医療連携協議会を開催(令和6年2月16日) 協議会メンバー

山口県立総合医療センター てんかんセンター、
山口大学医学部附属病院、国立病院機構柳井医療センター、
鼓ヶ浦こども医療福祉センター、
障害者支援施設 防府市大平園、山口地域就労継続支援事業所、
精神保健福祉センター、防府保健所、山口県健康増進課 ほか